



# 医学部だより

第11号

2006.4.1

## 新生への歓迎メッセージ

### 学生生活への提案！

医学部長 曾根三郎



入学生の皆さん、おめでとう！  
医学部には、医学科、栄養学科、保健学科と3つの学科があり、将来の医療を担う専門職業人の養成を行っています。将来、病気に苦しむ患者さんに接してそれぞれの専門的な知識や医療技術を生かして、患者さんが「元気に長生き出来る」様に支援するのが専門医療人の大きな役割でありますし、使命とも言えます。

皆さんは試験地獄から解放され、今は自由な身として「あれもしたい！これもしたい！」という気持ちで一杯だと思います。もちろん、「学業を一所懸命したい！」と考えている人もいることでしょう。若者の特権として、大いに夢（大志）を抱いて下さい。そうしないと、「少年老い易く、学成り難し」という諺があります様にあつという間に齢を取ってしまいます。

皆さんは試験地獄から解放され、今は自由な身として「あれもしたい！これもしたい！」という気持ちで一杯だと思います。もちろん、「学業を一所懸命したい！」と考えている人もいることでしょう。若者の特権として、大いに夢（大志）を抱いて下さい。そうしないと、「少年老い易く、学成り難し」という諺があります様にあつという間に齢を取ってしまいます。

私は内科医として診療の中でたくさんの患者さんやいろんな人達とのお付き合いをしています。両親から貰う「健康」という資産は年齢にして40歳までのものと思います。すわなち、健康管理について何もしなくても40歳までは何とか大丈夫ですが、それ以後、健康の保証はありません。患者さんの立場に立って医療を提供する医療人として、自ら健康であることは大

前提です。最近、進歩の目覚ましい医学・医療の専門知識や技術を習得するための教育カリキュラムは極めて過密になっています。しかし、いくら講義や実習に忙しくても学生時代から体力アップ、健康への投資をしておかないと将来十分な活躍を期待することは出来ません。

そこで、学生時代に是非とも取り組んで欲しいのは、必ず体育系のクラブ（部活）に所属することです。もちろん文科系の部活も大いに結構です。先輩、友人との新しい出会いがありますし、チームワークや礼儀作法を学ぶのも大きな財産です。将来必ず役立つことでしょう。医療の現場に出るとあらゆる局面に対応することが昼夜関係なく求められます。「心技体」という言葉がありますが、高度医療を提供する立場として、体力無くして技は出ませんし、健全な心で取り組むことも困難です。身体を鍛えておいてこそ何事にも対応が可能となります。また、出来るだけ一つのスポーツに専念して何かを掴んで欲しいと念願しています。学業以外にどれだけの時間を自分自身の健康のために使うことが出来るかが、将来の資産だと信じて充実した学生生活を送って頂くことを希望しています。最後に、医学部の学生として喫煙は健康の大敵であることを認識し、禁煙キャンペーンを推進していただきたい。

### 目標をめざして

医学科長 泉啓介



入学して1-2年は寸暇を惜んでいろいろなことに挑戦し、真摯に考え、学問（試験勉強ではない）に熱中すればよいと思います。研究室に入り浸るのもよいでしょう。ただし、授業はさぼらないでください。私自身は学生時代、バスケットボール部で汗を流し、病理学教室での実験やらアルバイト（ただし家庭教師）に精を出し、大きな行動を起こさないまでも学生運動を考え、6年間を楽しく過ごしました。忙しかった分、授業には真面目に出席していました。昔授業で聞いたことがあるという記憶も結構役に立つものです。人と違ったことがしたいと考えて病理学教室（旧第二病理）に飛び込んだ次第です。共用試験（CBT, OSCE）と国試が諸君を

入学して1-2年は寸暇を惜んでいろいろなことに挑戦し、真摯に考え、学問（試験勉強ではない）に熱中すればよいと思います。研究室に入り浸るのもよいでしょう。ただし、授業はさぼらないでください。私自身は学生時代、バスケットボール部で汗を流し、病理学教室での実験やらアルバイト（ただし家庭教師）に精を出し、大きな行動を起こさないまでも学生運動を考え、6年間を楽しく過ごしました。忙しかった分、授業には真面目に出席していました。昔授業で聞いたことがあるという記憶も結構役に立つものです。人と違ったことがしたいと考えて病理学教室（旧第二病理）に飛び込んだ次第です。共用試験（CBT, OSCE）と国試が諸君を

待ちかまえています。目先のことに追われることなく、将来の大きい目標を定めて進んでください。諸君の将来には臨床医学のみならず、基礎医学、社会医学などの多くの道が開かれています。

最近、「プロフェッショナル」というNHKの番組を見て感動しました。東大在学中に司法試験に合格しながら人とのコミュニケーションが上手ではないために弁護士としては一時落ちこぼれ、漫画喫茶で時間をつぶしながらどん底から這い上がり、今はやみ金融業者に敢然と立ち向かい多重債務者の救済に奔走する有名な弁護士を取り上げた番組です。あなたは何を目指しますか。どんな医師になりたいですか。多くの人と接して行くうちに自分の将来が見えてくるはずですよ。



## 最近の栄養学科の動向

栄養学科長 中屋 豊

私の学科長の間、COE、大学院教育イニシアチブ、概算要求などで大きな経費が計上されました。現在、栄養学科では、基礎研究、臨床栄養、食品機能の3つの分野に重点を置き、教育、研究面の充実にあたっていますので、今回はこのことを中心に述べさせていただきます。

栄養学科の、第一番目の柱は栄養生命科学で、栄養学を中心とした生命科学の研究です。ここでは、栄養学の基礎研究が中心となり、着実に進んでおります。栄養学科では、従来の講座制が少し変化し、研究室はすべてオープンになりました。お互いの研究室間の交流が増え、COE（トップ30）も採用されたことより研究も順調に進んでいっています。

第2番目の柱は食品機能研究です。徳島大学の特徴を生かし、基礎から臨床に至るまでの研究を行おうというものです。我が国では、機能性食品が出回っていますが、これらの生理機能、および安全性などの評価は十分でなく、徳島大学でこの評価システムを充実しようとするものです。文部科学省から、平成17

年度の「魅力ある大学院教育」イニシアチブで「食品機能研究を先導する人間栄養学教育拠点」として大幅な予算をいただき、このプロジェクトを推進しております。

第3番目の柱は臨床栄養です。今までも、臨床栄養も重要視していましたが、これからは臨床の研究を含め努力することになりました。徳島大学病院でもNSTが立ち上がり、栄養学科の大学院生、教員が活躍しています。また新しいニュースとして、18年度の概算要求にて臨床栄養の専門職業人大学院教育が予算化されました。このプロジェクトでは、社会人のために世界中どこからでも勉強できる、大学院の後期の学生を対象にeラーニングによる教育を行い、臨床栄養管理の実力をつけてもらうシステムを構築します。

一度にたくさんのことを行ったもので、十分にフォローできない部分もありますが、少しずつ改善していきたいと考えています。そして、これからも足りないところを補いつつ、改良を加えていきたいと考えています。



## これからの保健学科

保健学科長 長 篠 博文

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんはこの保健学科の第5期生です。本年3月に卒業した第1期生の多くは、看護師、保健師、助産師、診療放射線技師、臨床検査技師として医療現場に出て活躍を始めました。大学院に進学して、より高度な専門職業人や教育・研究者への道を目指して研鑽に励んでいる人も少なくありません。

本学には、本年4月に大学院保健科学教育部（修士課程）が設置され、卒業生の内8人が進学しています。大学院教育のための設備も充実させる予定です。また、国立大学で初めて助産学専攻科が設置されました。4年制看護師課程を終えた人を受け入れ、助産師育成の教育を行う1年間の課程です。繰り延べになっていた教員も配置されて、予定の陣容が整うことになり

ました。しかしながら、まだまだ不十分で整備中の課題も山積しています。建物の面積は4年制になっても、まだ医療技術短期大学部のときと変わらず、1年生の専門科目の授業はプレハブの教室で行っています。卒業研究のスペースも足りず昨年度の学生諸君には苦勞をかけましたが、やっと今年度に旧第5病棟の一部を改装してセミナー室等を少しは増やすことができそうです。財政的にはますます厳しくなっていますので、節約を心がけ効率的に執行しなければなりません。

発展途上の学科ですが、学科の歴史と伝統をこれから築いていくという楽しみもあります。4年間は長いようでも、過ぎてみればあっという間です。卒業したら、チーム医療を担う医療人として社会に大いに貢献できるよう、有効に過ごして下さい。

## 第1回技術職員発表会のご報告

先端医療研究資源・技術支援センターは、曾根医学部長の主導による研究支援体制作りの一貫として医学部総研から生まれ変わり、早くも4年が経とうとしております。3月15日に、これまでの研究支援の実態を皆様にご覧いただくため、初めての試みとして第1回技術職員発表会を開催致しました。発表会は医学部の2つの21世紀COEプロジェクトの協賛もいただき、多くのユーザーの方がご出席くださり、盛況のうちに終わりました。発表会でいただいたご質問、ご意見を参考に、スタッフ一同新たな気持ちでさらに皆様の研究をご支援したいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(先端医療研究資源・技術支援センター長 佐々木卓也)



## ● 先輩（各科在校生）から ●

### 「“分からない”を受け入れる」

医学科3年 一瀬良英

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！2年前のこの時期、私は入学出来たことが嬉しくてすでに何冊かの医学入門書を手にしていました。きっと皆さんも今は、これから始まる大学の講義とはどんなものか期待と不安で一杯でしょう。

大学の講義で扱われる内容は限りなく多く、果てしなく深いのです。それ故、（今の皆さんに早速こんなことを言っただけですが）講義が“分からない”と言ってサボる学生も出てきてしまいます。なにも専門科目に限った話ではありません。一般教養科目だって同じことです。政治学や文学など今まで知らなかった知識の波が怒涛のごとく押し寄せてきます。

しかし、多くの講義では（少なくともその講義中に）全てを

理解する事を前提とはしていないように感じます。もちろん後々には必ず身に付けなければならない知識も沢山ありますが、そういう内容は様々な所で繰り返し出てきます。その時は分からなくても聞いておけば、次に聞いた時案外抵抗なく入ってくるし、徐々にイメージが掴まってくるものです。だから、その時の自分の勝手な判断でその講義が要らないと決め付けてしまうのはもったいない事です。講義の内容が分からない時があっても、まあそのうち分かるかな、と肩の力を抜いて聞いておくことをお勧めします。そうすれば、上辺だけの楽しさではない真に充実した大学生活を送れると思います。キャンパスが皆さんの生き生きした顔で満ち溢れることを期待しています。

### クラブのすゝめ

医学科4年 齋藤広幸

私は高校までずっとサッカーをしていたので、大学でも何となくサッカー部に入りました。正直、医学部の部活なんてたいしたことないと思っていました。しかし、先輩はみんな熱心で上手い人ばかりで練習がキツイのでやめようと思ったこともありましたが、サッカーをしているうちにどんどん楽しくなり、気がつけば自分もサッカー漬けの毎日が3年も続いています。大学というところは最低限のこと（つまり試験に合格）をしておけば、後はさらに勉強をしても、遊んでも個人の自由で、つまりサボろうと思えばいくらでもサボれてしまう環境であります。

振り返ってみると自分は部活に入っているおかげで、ダラダラと怠けずに逆に短い時間で集中して勉強したり、遊びに行ったりメリハリのある生活ができていると思います。また部活の先輩や同級生とはプライベートで遊びに行ったり、相談に乗ってもらったり、部活以外でもいい刺激を与えてもらっています。クラブはその時間だけでなく、部活以外の時間も非常に充実させてくれます。ぜひ新入生のみなさんもクラブに（できればサッカー部に）入って充実した大学生活を送ってください。

### 新入生のみなさまへ

医学科6年 古家雅之

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。

大学というところは自由な時間が豊富にあるところです。また、生涯にわたる人間関係を作れる貴重な期間でもあります。僕は初心者でバスケットボール部に入り、何度も挫折も味わい、やめようとも思いました。けれど、その度に先輩や同級生に支えられ、今まで続けることができました。そのおかげでバスケットだけでなく、一つのことをやり遂げる大切さや、社会に出る上で大切な事を学ぶことができました。そしてその中ででき

た人間関係は自分にとって一生誇れる一番の財産だと思っています。

自由な時間というのはともすれば無為に過ごしてしまいがちです。僕はバスケットボール部に入ったおかげで浪費することなく、かけがえのない時間を過ごすことができました。皆さんも興味あることには積極的に関わって、何か一つでも打ち込めるものを見つけてください。そしてそれをやり遂げてください。そのことがきっと皆さんの財産になると思います。

### 新入生の皆さんへ

栄養学科2年 天野瑛子

新入生のみなさん入学おめでとうございます。皆さんは、現在、苦しい入試を突破し、ホッと一息、解放感でいっぱいなのではないでしょうか。これからは、純粋に自分のための勉強、研究ができます。ときには壁にぶつかることもあるでしょうが、それを自分で乗り越えていく訓練を積むことは、今後の人生に大いにプラスになるはずですよ。大学には、素晴らしい先生がたくさんいるので、ただ講義を聞くだけ、単位をとるだけでは、

もったいないと思います。また、大学は、勉強だけでなく、部活も盛んです。自分の趣味や興味あるものを深めていって下さい。後は、私事ですが、日本人は共属的価値観を強く持った人種だから、他の人と違うことをするのが大嫌いです。馬鹿みたいな考え方ですが、この小さな島国にこびりついた考えです。社会の逆風をもとめせず、自分の信念の信ずるところをどこまでも追いかけて下さい。



## 新入生の皆様へ

栄養学科3年 大塚 まこと

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ついに、ここ、徳島大学での大学生活が幕を開けます。主役は皆さんです。大いに楽しみ、将来に向けて有意義な生活を送って下さい。

大学は高校とはひと味もふた味も違います。誰しもが言うことですが、大学では個々人の積極性が問われます。学んだ者勝ち、とでも言いましょうか、とかくチャンスを逃すことなく、納得のいくまで学んで下さい。

私自身は大学生活の折り返し地点に立っていますが、こま

で本当にあっという間でした。この調子でいけば、残り半分も「あっという間」に過ぎてしまうのかもしれませんが。4年間、というと長そうな印象を受けがちですが、案外早く過ぎ去ってしまうものです。どんなものにするかは、皆さん次第です。百人いれば、百通りの「4年間」があります。皆さんが、4年間終わって振り返ってみた時に、素直に良かったと思える、そんな大学生活を送れるよう、心から願っています。

## 人生の春休み

栄養学科4年 川端 佳菜衣

栄養学科新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。たくさんの夢と希望を胸に抱き、この徳島大学にやってきたことでしょうか。これから皆さんが経験する多くの出来事は、決して楽しいことばかりではありません。けれど、その経験の一つひとつが皆さんを大きく成長させてくれることでしょうか。

さて、去年からカリキュラムが変更され、みなさんは栄養教諭と管理栄養士の受験資格が同時に取得できるようになったわ

けですが、これはいかにこれからの時代、管理栄養士が社会に必要とされているかという期待の表れではないでしょうか。徳島大学の栄養学科は、社会のニーズに応えられる教育環境の整ったところですよ。みなさん、有効に活用していきましょう。

大学生活は本当にあっという間に終わってしまいます。1日1日を大切に過ごし、勉強だけでなく、大学生でないとできない様々なことに果敢に挑戦してほしいと思います。

## 熱い気持ちを忘れずに

保健学科看護学専攻4年 大串 晃 弘

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。やっと受験が終わり、この春から大学生。大学生活に喜びや希望と同時に不安を抱えていることと思います。とくに県外から来た人は不慣れた土地での一人暮らしが始まり、新生活に向けての準備に忙しく、どこで何を買えばよいのかもわからないと思います。そんなときはどうすれば？ やはり、これから授業や部活でお世話になる先輩方にいろいろ聞いてみるのが一番だと思います。

また、仲良くなった友達と一緒に買いに行くのも一つの楽しみではないでしょうか。さて、保健学科看護学専攻では、看護師・保健師の勉強をこれからしていきます。最初は少し、専門的でわかりにくく感じるかも知れませんが、勉強や実習が終わるたびに興味がわいてくると思います。最後に、大学生活を楽しむ事も大事だと思いますが、入学した時の熱い気持ちを忘れずにこれからの大学生活を送ってください。

## 実りのある大学生活を

保健学科放射線技術科学専攻3年 今津 千里

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長かった受験生活からも解放され、これから始まる大学生活に期待をふくらませていることでしょうか。

大学は高校と全く違い最初は戸惑ったりもしますが、高校の時よりも自由な時間が増え、いろんなことに挑戦できる時です。勉強ももちろん大切ですが、自分が今までやってきたことやサークル活動、バイトなどに挑戦して下さい。

また、大学にはいろんな人が集まっています。出身地も様々

であれば、考え方にも色々な人がいます。そのような人達と交流することで、今まで自分の知らなかった世界を発見できると思います。また先輩との付き合いで多種多様な情報を手に入れることができます。サークル活動やバイトなどで積極的に交友関係を広げてたくさんの友達を作ってください。

最後に勉強と遊びのメリハリをつけて実りのある大学生活を送って下さい。

## 充実した大学生活を

保健学科検査技術科学専攻4年 谷口 絢子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。いよいよ大学生活の始まりですね。大学では自分の勉強したい事ができ、検査技術科学の講義だけでなく教養科目や学部開放の科目もあるので、それぞれの意欲次第で様々な知識を得る事ができます。

検査技術科学専攻での勉強は、1年で全学共通教育科目と検査技術の入門、2年から3年前期にかけて専門教科の講義や実習、3年後期で学内実習、4年には病院実習や卒業研究があります。

3年での学内実習では細菌の同定や、血液型の遺伝子型解析、エコーなど様々な実習を行うことができ、大変ではありますがとても面白いです。学年が上がるにつれて難しく、忙しくなりますが、その分興味深い勉強をすることができます。

この様に様々なことができる4年間を、勉強やアルバイト、サークル、遊び、休息等のバランスをとり充実した大学生活を楽しんで下さい。

## ● 各科教員から ●

### 医学科 勉強法を切り替えてください

統合医療教育開発センター 寺嶋吉保

入学おめでとうございます。

医学医療の知識技術の増加は急速で、物理的にもすべてを学ぶことはできません。時代の変化にも普遍的な基本的な知識技能態度を持ち、新しいことを必要に応じて習得する方法や習慣(問題解決能力)を学ぶことが、大学教育の中心になっています。医療も「医師が患者の自己選択を支える」ように変わり、患者さん家族の気持ちを感じとり対応するコミュニケーション能力が重要です。「人間力」の土台の上に「専門力」を培うことが

求められているのです。「成人教育理論」という新しい教育原理に基づき学生が大人として自覚と責任を持って学ぶこと「自己決定学習」が期待されています。

医療をめぐる環境は厳しいですが、「良い医者(医学研究者)」は感謝や達成感などの報酬(reward)を多く得られる職業です。共に「良き医療人」として人生を楽しみ社会に貢献できるように有意義な6年間にしてください。

### 医学科 独自性の発見と表現力の向上を目指して

運動機能外科学分野 松浦哲也

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活に意気揚々としているものと思います。スタートラインに立った皆様方に期待したいことを述べて、歓迎の言葉にいたします。私が皆さんにお願いしたいのは、自分にしかできないものごとを見出し、それを表現する能力を磨いてほしいということです。自分にしかできないものごとを探して獲得するには様々な考えを巡らし、色々な工夫が必要になってきます。自問自答を繰り返すことにより独自性が高く、意義深いテーマ

になることを期待します。そして目標に向かって努力していく過程で、是非自分の考えを正確にわかりやすく、周囲の人達に伝えるトレーニングもしてください。他人に自分の考えていることを自分の言葉で表現し、理解してもらおうのは簡単なようで難しいことです。これらは将来医師あるいは医学者を志す皆様にとっては身につけなければならない能力です。以上のようなことに留意し、楽しく有意義な学生生活を送って欲しいと思います。

### 栄養学科 一期一会を大切に!!

生体栄養学分野 二川 健

新入生(第43期)の皆様、ご入学おめでとうございます。私の担当する講義・実習で皆様にお会いできることをとても楽しみにしております。大学もレジャーランドと言われたのももう昔のことで、この栄養学科も管理栄養士国家試験の科目免除の廃止、栄養教諭の資格獲得などなど、多くのスケジュールが待っております。それゆえ、5月病などにかかっている暇などないかもしれません。そのような状況でも、皆様は人生の中で最も大切に楽しい(自分の時間を最も自由に取れる)時期を過ごされるわけです。この時期の過ごし方がその後の人生に大きく影響することは間違いのない事実です。そこで、私の経験を踏まえ、皆様に“一期一会を大切に!!”と言う言葉を贈りたいと思います。この4年間に自分の将来を決定する人物と必ず出会います。私の場合は、蔵本キャンパス剣道部部長の勝沼信彦先生(当時、徳島大学医学部附属酵素学研究施設教授)でした。何

も知らずに剣道部の門をくぐった時には、まさか25年後に先生と同じような研究生生活を送っているとは想像だにしませんでした。剣道も弱く、また研究のことなど全くわからなかった学生であったにもかかわらず、勝沼先生や先生が学会などでよばれた先生方(時には外国の研究者も)と夜遅くまで飲み明かす日々を送っておりました。そのせいで(?)大学の試験は落ちまくりでしたが、一流の先生が語られる言葉にはとても重みがあり、「医学や栄養学にはわからないところがたくさんあるんだなあ」と研究の魅力に惹かれてしまった次第です。みんなにこんないい加減な人生の決め方をしりと勧められているわけではございません。ただ、アンテナを広く張って、皆様の人生にいい影響を与える人にたくさん出会えることを切に望んでおります。それでは、4年間一緒にがんばりましょう。

### 栄養学科 “今が一番間にあう時”(充実した学生生活を送ったと思えるように) 分子栄養学分野 瀬川 博子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

栄養学科は、学科内の教育施設、研究施設環境が充実していること、また徳島大学には蔵本地区・常三島地区とに別れ他の学部、学科がありますので、ぜひとも多くの人々と交流をもち、自分を養ってください。私は、栄養学科28期の卒業生です。学生時代は日々クラブ活動、アルバイトに精を出す学生だった私ですが、現在では分子栄養学分野に所属し、いかに基礎的な研究を臨床栄養・公衆栄養に結びつけるかのみでなく、いかに医学と栄養学を結びつけ、応用できるかに、その科学的根拠を

明らかにすることに携わっています。最近まで、自分自身学生だったというような錯覚に陥りがちですが、栄養学科に入り、十数年も経過してしまいました。それ程、大学4年間は、早く過ぎ去ります。また、人によりその充実度はかなり異なることと思います。良い環境が整っていても、それを有効に利用できるか否かは自分次第です。何事にも関心、興味をもち輝いた大学生活をスタートし、またその輝きを、ぜひとも持続していただきたいと心から願っております。

## 保健学科 卒業式の自分を描いて

看護学専攻 松下 恭子

ご入学おめでとうございます。新しい環境での新しい出会いに、希望を膨らませていることでしょうか。このまま希望を持ち続けて卒業を迎えて頂きたいという思いを込めて、一言述べさせていただきます。保健学科看護学専攻では、看護師と保健師の国家試験受験資格を得ることができます。二つの資格を同時に取得することの意味と、資格取得に際して国家試験があることの意味を考えながら講義を受けて欲しいと思います。また、『卒業時にこうありたい』という自分の姿を描きながら実習に向き

合ってください。実習は沢山の方に出会い、多くのことが学べる、素晴らしい機会です。大切にしてください。

これから卒業までの間には、講義・実習・国家試験とそれぞれの場面で、困難な場面に遭遇するかもしれません。しかしその分得るものも大きく、大変な時期を乗り越えた後には成長した自分を実感できると思います。有意義な学生生活を過ごされることをお祈りしています。

## 保健学科 大学とは……

放射線技術科学専攻 阪間 稔

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長かった受験勉強を終えて、待ち望んだ大学生活に、期待と不安でいっぱいだと思いますが、ここで私の大学時代の経験を踏まえて、新入生にアドバイスします。

そこで“行動”を起こす際には、入念な準備を怠らないでください。ここでの準備とは、しっかり勉強すること、しっかり遊ぶ（コミュニケーション）ことです。

まず、大学という所は高校と違い“自由と自立（責任）が重なり合う場所”です。つまり、自由であるからこそ、色々なことに興味を持ってください。このとき、その興味をしっかり持ち続け、すぐに“行動”を起こしてください。4年間はあっという間に過ぎ去ってしまいます。ちょっと待った！ここで注意ですが、ここでの“行動”とは、先ほどでてきた自立（責任）に絡んできます。大学生はまだまだ子供という意見もありますが、社会からみれば立派な大人、一社会人として扱われます。そのため、一つ一つの“行動”に自立（責任）が問われます。

次に、大学卒業後の進路を見越して、これからの大学生活の中で進路について早い段階から悩んでください。将来、自分はどんな職業（医療系の学科だからといって、必ずしもそれに固執する必要はありません。特に、放射線技術科学専攻は放射線という学際領域を学ぶので、多方面への活躍が期待できます。）に就きたいのか、そのためにこの4年間で何を“行動”すべきか、いっぱい悩んでください。

大学は未知数です、決まり決まったルールなどありません、君たちの大学生活は君たち自身にかかっています。

## 保健学科 新入生の皆さんへ

検査技術科学専攻 坂東 美和

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学入試という難関を突破し、希望と期待を胸に晴れて医学部生となられましたことを、心よりお慶び申し上げます。現在、医学部保健学科は看護学、放射線技術科学、そして検査技術科学の3つの専攻から成り立っています。それぞれの専攻で看護師、診療放射線技師、そして臨床検査技師になるために広く教養を身につけ、深く専門知識を学び、実習では高度な技術を習得するとい

う充実した学生生活を送られることになるとと思います。また、この4月から検査技術科学専攻は新たに認定資格である健康食品管理士養成の指定認定校として承認されました。さらに、大学院修士課程には保健学専攻が開設され、修士（看護学）または修士（保健学）の学位が取得できるようになりました。是非、新入生の皆さんには新しいことにも積極的に取り組み、楽しく有意義な大学生活を送っていただきたいと願っております。



学友会活動

平成 17 年度

●●● 運動部 ●●●

●●● 文化部 ●●●

	クラブ名	部長		クラブ名	部長
1	硬式野球部	中西 秀樹	11	硬式庭球部	福井 清
2	ソフトテニス部	武田 英二	12	バドミントン部	土井 俊夫
3	ラグビー部	中西 秀樹	13	サッカー部	荒瀬 誠治
4	卓球部	香美 祥二	14	バレーボール部	佐野 壽昭
5	柔道部	中屋 豊	15	バスケットボール部	泉 啓介
6	弓道部	石村 和敬	16	極真空手道部	塩田 洋
7	剣道部	安井 夏生	17	陸上競技部	
8	準硬式野球部	島田 光生	18	ゴルフ部	曾根 三郎
9	合気道部	上野 淳二	19	競技スキー部	福井 清
10	水泳部	中屋 豊	20	フットサルサークル	阪間 稔

	クラブ名	部長
1	軽音楽部	中西 秀樹
2	外国語研究会	塩田 洋
3	栄養学研究部	
4	茶道部	中堀 豊
5	室内楽同好会	大下 修造
6	書道部	福井 清
7	手話サークル	

※平成 18 年度の各クラブの学生責任者は未定ですので、入部等の問い合わせについては、学務課（学生指導担当：☎ 633-7030）へ連絡してください。

数字で見る医学部

～平成 18 年 3 月卒業者の進路状況～

H18.3.1 現在

医 学 科	
進 路 先	合計
徳島大学病院	10
神戸大学医学部附属病院	3
京都大学医学部附属病院	2
京都府立医科大学附属病院	2
大阪市立大学医学部附属病院	2
九州大学病院	1
東京女子医大東医療センター	1
順天堂大学医学部附属順天堂医院	1
順天堂大学附属静岡病院	1
近畿大学医学部附属病院	1
国立姫路医療センター	1
国立高知病院	1
国立善通寺病院	1
国立石川病院	3
徳島県立中央病院	5
香川県立中央病院	1
大分県立病院	1
兵庫県立西宮病院	1
貝塚市立貝塚病院	1
明石市立市民病院	1
中津市立中津市民病院	1
福岡市民病院	1
岸和田市民病院	1
岡山市立市民病院	2
国家公務員共済連合会斗南病院	2
徳島赤十字病院	6
健康保険鳴門病院	5
高知赤十字病院	3
松山赤十字病院	1
神戸赤十字病院	1
姫路赤十字病院	1
旭川赤十字病院	1
日本赤十字社和歌山医療センター	1
大手前病院	1
西神戸医療センター	1
倉敷中央病院	1
竹田総合病院	1
天理よろず相談所病院	1
中部労災病院	2
公立学校共済組合九州中央病院	1
済生会熊本病院	1
紀南病院	1
板橋区医師会病院	1
JA 高知病院	1

安城更正病院	1
田岡病院	1
日本生命済生会附属日生病院	1
耳原総合病院	1
小 計	82
未定	1
小 計	1
合 計	83

栄 養 学 科	
進 路 先	合計
福井県	1
学校栄養士	1
社会福祉法人 こうほうえん	1
社会福祉法人 青山里会	1
医療法人松風会 江藤病院	1
米津老人保健施設	1
田岡病院	1
博愛記念病院	1
和旬 撫子	1
日清医療食品	2
日亜化学工業	1
株式会社 魚国総本社	1
関西メディカルスポーツ学院	1
株式会社富士でりかぐるーぶ	1
小 計	15
大学院進学	
徳島大学大学院栄養生命科学教育部(博士前期)	23
横浜国立大学大学院	1
小 計	24
未就職(結婚のため)	1
未定	12
小 計	13
合 計	52

保 健 学 科 : 看 護 学 専 攻	
進 路 先	合計
徳島大学病院	12
香川大学病院	1
愛媛大学病院	1
大阪大学病院	1
神戸大学病院	3
京都大学病院	2
九州大学病院	2
福岡大学病院	1
琉球大学病院	1

兵庫医科大学病院	1
和歌山医大病院	1
大阪市立大学病院	1
慶応大学病院	1
関西医科大学	2
国立循環器病センター	1
徳島赤十字病院	6
徳島県立病院	2
静岡県立がんセンター	1
兵庫県立淡路病院	1
四国がんセンター	1
大阪府立病院	1
京都医療センター	1
金沢医療センター	1
西神戸医療センター	5
岡山医療センター	2
姫路医療センター	1
和泉市 保健師	1
大阪市 保健師	1
JA 阿南共栄病院 助産師	1
博愛記念病院 保健師	1
川島病院	1
三豊総合病院	1
小倉記念病院	1
北野病院	1
ホーバス記念病院	1
岸和田徳州会病院	1
岡山労災病院	1
聖路加国際病院	1
小 計	65
徳島大学助産学専攻科	2
徳島大学大学院総科養護	2
茨城大学大学院・養護	1
岡山大学教育部特別科養護	1
京都医療センター附属看護助産学校助産師科	1
未定	3
小 計	10
合 計	75

保 健 学 科 : 放 射 線 技 術 科 学 専 攻	
進 路 先	合計
徳島大学病院	1
高知大学医学部附属病院	3
香川大学病院	1
名古屋大学病院	2
岡山大学病院	1

鳥取大学病院	1
九州大学病院	2
東海大学病院	1
近畿大学医学部奈良病院	1
徳島県立三好病院	1
徳島赤十字病院	1
高松赤十字病院	1
倉敷中央病院	1
神戸市職員	1
市立泉佐野病院	1
健康保険鳴門病院	1
木下病院	1
徳島検診クリニック	1
玖珠記念病院	1
聖フランシスコ病院	1
南風病院	1
福岡和白病院	1
ヤマト食品株式会社	1
東芝メディカル	1
小 計	28
大学院進学	7
未定	3
小 計	10
合 計	38

保 健 学 科 : 検 査 技 術 科 学 専 攻	
進 路 先	合計
徳島大学医学部附属病院検査部	2
徳島大学院ヘルスバイオサイエンス研究部	1
分子酵素学研究センター	1
田疇病院	1
鴨島病院	1
田中病院	1
倉敷中央病院	1
国立病院機構九州ブロック登録	1
岡山医療生協病院	1
榑愛媛臨検	1
浜脇整形外科	1
和歌山県立医科大学附属病院検査部	1
済生会松阪総合病院	1
小 計	14
大学院(徳島大学大学院保健科学教育部保健科学専攻)	3
未定	2
小 計	5
合 計	19

## 生協から お気軽に生協蔵本店をフル活用してください

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。蔵本キャンパスの学生さんは、実習、実験、チュートリアル、クリニカルクラークシップなど非常にお忙しそうです。新入生のパソコン推奨は、医学科・栄養学科・保健学科放射線専攻からいただいています。

将来、医療関係で活躍するためにはコンピューターが使えることは必須です。生命科学の学習にもパソコンは大いに役立ちますので、学生時代からパソコンを活用しましょう。

生協では、サポートカウンター（TEL:088-631-6545 FAX:088-632-3267 e-mail:tokushima-shop2@sings.jp）を設置しています。コンピューターのトラブルでお困りの場合はご相談下さい。専門のスタッフがメンテナンスしますのでご安心下さい。また、安心安全にこだわった常三島生協食堂の「お弁当&サンドウィッチ」が大人気です。ICチップ付生協組合員証に加金をすれば、食品ご利用時にはポイントが付きます。5倍ポイントデーもあり多くの方に利用還元しています。書籍は、基礎・臨床の和書・洋書はじめ国家試験対策用のテキストは何時も10%引き組合員価格です。解剖実習用品、白衣、聴診器、打健器、医学大辞典電子手帳、連休時の帰省、旅行時の高速バスの予約（学割料金）の受付、1年生の比較的余裕のある時に運転免許のお申込みをいただいています（組合員特典あり）。また、医学部シンボルマーク入りの「オリジナルTシャツ・ペー

パーウエイト」もごございます。大学生活をおくるうえで欠かせない保障である生協の共済・学賠は万一の時の「助け合い制度」として、学部推薦いただいております。

お忙しい中のほっと一息に、「蔵本キャンパスのオアシス」としてお気軽にご利用下さい。

（生協蔵本店長 鈴木）



## 沿革

徳島大学医学部医学科は、昭和18年に四国で唯一の医学専門学校として設立され、昭和24年には徳島医科大学が創設されました。これまでに、約4,700名の卒業生が医師・研究者として巣立ち、全国の医学、医療の第一線で活躍しています。昭和39年には全国唯一の医学部栄養学科が設置され、その卒業生は高度の技術と知識を持った管理栄養士として全国の行政の場、臨床の場、研究機関で活躍しています。さらに平成13年には保健学科が設置されました。その前身は昭和24年に開設された看護学校で、その後昭和35年に診療エックス線技師学校が、昭和38年には衛生検査技師学校が開設されました。これら3つの学校が一緒になり、昭和63年に徳島大学医療技術短期大学部が開設されました。

卒前および卒後の臨床実習教育の場として重要な役割を担っている徳島大学病院（710床）には、高度な医療を提供するために多くの最先端の医療機器が備えられています。また、特定機能病院として移植医療や腹腔鏡下手術等の高度先進医療を行っています。

平成16年4月から医学部（医学科、栄養学科）、歯学部、薬学部所属のすべての教員が新設の大学院ヘルスバイオサイエンス研究部所属となりました。この機構改革により学部から大学院までの一貫した教育カリキュラムを構築し易くなり、学部・学科にとらわれない横断型のプロジェクト研究を推進できるようになりました。さらに、平成18年4月には大学院保健科学教育部が設置されました。大学院には医科学（分子酵素学研究センター、ゲノム機能研究センターを含む）、栄養生命科学、口腔科学、薬科学、保健科学の5つの教育部があり、日本でも有数の生命科学研究の拠点を形成しています。大学院教育では、大学や研究所の教育・研究スタッフとなって日本のみならず世界で活躍する人材の育成を目指しています。平成15年度には、世界的研究教育拠点をつくる文部科学省21世紀COE (Center of Excellence) プログラムに医学系「多因子疾患克服に向けたプロテオミクス研究」と栄養系「ストレス制御をめざす栄養科学」が採択されました。



基礎A棟を北方向（図書館側）から撮影



栄養学科棟北方向から撮影



保健学科を東病棟から撮影

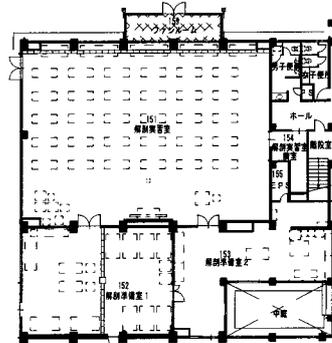
写真で見る  
医学部

# 医学部医学科棟第1期改修工事 完成記念式典

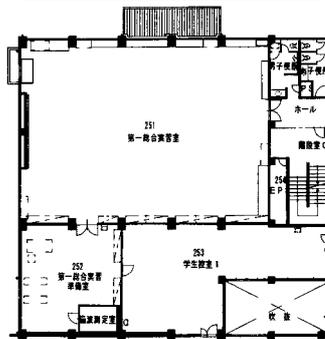
(平成18年3月23日)



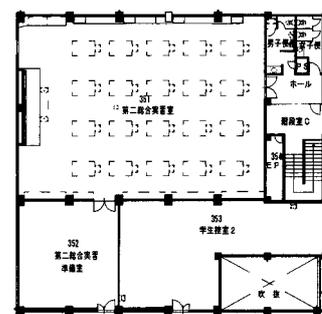
1階 解剖実習室



2階 第一総合実習室, 学生控室1



3階 第二総合実習室, 学生控室2



学遊む

## オーボエに魅せられて

侵襲病態制御医学分野 大下 修造

学生時代に、なかば強制的に山口大学医学部・工学部管弦楽団に入部させられ、オーボエを吹いていた関係で、約6年前、徳島大学蔵本地区の室内楽同好会顧問に指名された。顧問に指名されたのを機会に新しいオーボエを購入し、春と秋の定期演奏会で時に演奏している。写真は、演奏会前のリハーサルの時のものである。譜面台に隠れるように、しかも必死で譜面を追っている所がいかにも素人臭い。

日本人で有名なオーボエ奏者といえば宮本文昭氏の名前が頭に浮かぶ。昨年、同氏のオーボエリサイタルに行った所、楽器は何であれ、プロの演奏家には色気がないといけないということであった。その点、私の演奏には全く色気がない。それもそのはずで、約30年ぶりの演奏のため、腹筋および頬筋の筋力低下が著しく、硬いリードを使って長時間の演奏はとても苦しい。オーボエは、上下の唇で2枚のリードをはさむようにして演奏するため、とくに頬筋の筋力が重要となる。

オーボエにはフルオートマチックとセミオートマチックの2種類あり、フランス、オーストリアを除いてほとんどの国のオーボエ奏者はフルオートマチックのオーボエを使用していると思う。硬いリードを使い、フルオートマチックのオーボエで演奏

すると、心に響き渡る美しい音色が出せるからである。私は、以前、フルオートマチックのオーボエを購入してにがい思いをした経験から(左手薬指に非常な負担がかかる)、今回はセミオートマチックを購入し、リードは硬めで何とか美しい音色を出そうと努力している。ただ、仕事が忙しくて練習時間が取れないのと、アパート住まいのため練習場所に苦勞している。将来、時間が十分にとれ、練習場所にも困らなくなったら、楽器を別なものに変えてでも練習を続けたいと思っている。譜面を読むことはボケ防止にはいいらしいから。



## \*\*\* 退職者ご挨拶 \*\*\*



## 統合生理学分野 教授 森田 雄介

教授就任以来22年になります。医学部へ来たのは、もっと古く、大阪万博の年(1970)です。神大大学院から徳大大学院へ転学して以来、フランス留学時代を除いて、約35年間もの長い間、医学部で過ごし、多くの方々大変お世話になりました。

鎖・占拠され、研究室から追い出されました。最近では、大学の法人化、大学院の部局化などがあります。定年退職の土壇場で、基礎A棟の耐震化改修工事により研究室から再び追い出され、旧手術場跡へ仮移転しました。

この35年は、日本にとっても、徳大医学部にとっても文字通り激動の時代でした。忘れがたいエピソードがあります。徳大へ来て間もなく、学生運動により、基礎A棟が、突然、封

最後に、光輝ある伝統を持つ医学部が「大学とは何か」「徳大医学部はどうあらねばならないのか」という問いに答えながら、医学部の歴史のうえに立って、いっそうの質的充実をめざして、未来への設計をしていただきたいと思います。アデュー、トクダイ!



## 保健学科看護学専攻 教授 竹内 美恵子

徳島大学における助産師教育をおあずかりし、38年間、教職員の皆様のお力添えで無事勤めを終えることが叶いました。本学における助産学教育は、助産師学校から医療技術短期大学部専攻科、同年、

教育へと導いて頂きました。また、産婦人科学講座の苛原稔教授はじめ諸先生方、事務局の協力とご支持が、困難な助産学教育の移行作業の遂行にとって極めて大きな支えになったことは改めて述べるまでもありません。この機会をおかりし、皆様に心からのお礼を申し上げます。

学位授与機構より大学として認定を受けた後、徳島大学医学部保健学科へと転換いたしました。この間における、徳島大学長青野敏博先生はじめ歴代産婦人科教授、病院長の助産学教育への深いご理解とご教導により、今日の徳島大学における助産学

また、国立大学で初めて開設される助産学専攻科が、更に大学院へと導かれ前進することを祈念しつつ、医学部並びに保健学科が末永く発展することを心から願っております。



## 保健学科看護学専攻 教授 寺尾 紀子

退任のご挨拶を申し上げます。徳島大学で臨床および看護教育に40余年の長きにわたりかかわって参りました。無事にこの日が迎えられたことに対して皆様のご協力の賜と心から感謝を申し上げます。

命の誕生に関わることによって自分自身を振りかえります。そこで、親に対して「今まで育ててもらったことに対する感謝の言葉」が語られます。このように、学生には人に対して感謝する「感性」を大切にしてほしいと思います。感謝は看護の心に通じます。どうぞ、人に対する感性を大切に人間性豊かな、責任感のある看護師になってほしいと希望します。最後に保健学科のさらなる発展を祈念いたします。

母性看護学は生命の誕生に関わり、妊産婦と新生児の二人の命を看護するという領域であります。学生は実習で初めて生

## 医学・歯学・薬学部等事務部長 井上 展啓



昭和39年に徳島大学に奉職以来、1つの高専3つの大学を経て、平成16年4月より再び徳島大学でお世話になり、定年を迎えることになりました。

す。大学では、自主性、自立性を高めながら各大学が競争的な環境の中でそれぞれの理念・特色に応じた個性豊かな「大学改革」が求められています。

この間には、良き上司、多くの先輩・同僚・後輩に恵まれ、その時々にご指導、ご支援をいただきましたことに心から感謝申し上げます。

このように大学を取り巻く環境は非常にきびしい状況ではありますが、最後に国立大学法人徳島大学・医学部の益々の発展を祈りつつ、公私共にお世話になった方々に重ねて深くお礼申し上げます。退任の言葉といたします。

国立大学は、法人化に移行し、3年目を迎えようとしていま

## \*\*\* 転出者ご挨拶 \*\*\*



## 国際公衆栄養学分野 教授 山本 茂

徳島大学の皆様には長い間お世話になりました。私は、平成18年4月にお茶の水女子大学大学院に転勤することになりました。昭和38年に徳島大学栄養学科第一期生として入学し、今日まで育てて

ことができました。その一方で、日本の栄養界に存在する大きな問題を意識せずにはおれない日々でもありました。そのため、中央での活動が必要であると判断し、新しく管理栄養士養成施設として申請するお茶の水女子大学の招聘を受けることに致しました。これからも母校の皆様にはお世話になることと存じますが、どうぞよろしく願いいたします。最後になりましたが、皆様のご多幸をお祈りしております。

いただきましたことを厚くお礼申し上げます。皆様のおかげをもちまして、多くの貴重な体験、楽しく有意義な年月を過ごす

◆◆◆ 受賞者紹介 ◆◆◆

中 田 賞

第 52 回医学科卒業生（平成 18 年 3 月卒業）兼松 美幸



新芽萌え出春の折、名誉ある中田賞を授与できた事を光栄に思うと共に、様々な岐路にて支え、導いて下さった先生方や友人、家族に感謝の言葉を伝えたいと思います。本当に有難うございました。この受賞を更なる励みとし邁進していく所存であります故、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

●保健学科●

看護学専攻賞

第 1 回看護学専攻卒業生（平成 18 年 3 月卒業）西村 美香



看護師に成長していきたいと希望しています。

看護学専攻賞に選ばれうれしく思っています。4年間の学生生活の総括として、思い出に残る出来事となりました。この喜びを忘れないで、患者様に信頼される

児 玉 賞

第 39 回栄養学科卒業生（平成 18 年 3 月卒業）浅田 有美



このたび児玉賞を受賞できましたこと、大変光栄に存じます。徳島大学で学問の真の楽しさを追究でき、大きな自信につながりました。4年間支え続けて下さった両親をはじめ多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

藤 田 賞

第 1 回放射線技術科学専攻卒業生（平成 18 年 3 月卒業）横石 道寛



生懸命をこぎます、社会人という新たな坂道を！

この度は、藤田賞という名誉ある賞を頂き、心から感謝申し上げます。徳島は平地が多く、長崎出身の私には自転車がかぎ易い土地でした。四月からは福岡なので、また一

す だ ち 賞

第 1 回検査技術科学専攻卒業生（平成 18 年 3 月卒業）西村 純子



この度は、名誉あるすだち賞を頂くことになりました。大変感謝申し上げます。今後とも、この賞に恥じないよう、良き医療人を目指し、日々励んでいこうと思

医学部優秀教育賞

医学優秀教育賞：赤池 雅史（附属病院循環器内科（第一内科）助手）  
 栄養学優秀教育賞：高橋 章（代謝栄養学 助教授）  
 保健学優秀教育賞：梅野真由美（形態系検査学講座 助手）  
 \* 医学科、栄養学科、保健学科の教育及び学生指導に貢献した人を表彰する賞です。

Best Teacher of the Year 2005 賞

医 学 科：稲垣 明浩（分子細胞生理学 助手）  
 若槻 哲三（循環器内科（第二内科） 助手）  
 宇野 昌明（脳神経外科学 講師）  
 栄養学科：桑波田雅士（分子栄養学 講師）  
 保健学科：松浦千恵子（機能系検査学講座 助手）  
 \* Best Teacher of the Year 賞は学生の投票で決まる賞です。

医学部優秀学生賞

医学科・5年：藤野 修司 栄養生命科学教育部  
 4年 坂東 美佳 （博士後期課程）・2年：  
 4年 松本 大資 Afework Kassu Gizaw  
 国家試験対策委員会 （学年は平成 18 年 3 月時点）  
 医学科・5年：福永 直人  
 中津 勇紀  
 田中 順子  
 古川 尊子



\* 各種活動等において顕著な功績があった学生又は学生団体を表彰する賞です。



優秀教育賞、Best Teacher of the Year 2005 受賞者  
 前列左から：松浦千恵子、梅野真由美、宇野昌明、赤池雅史、若槻哲三  
 後列左から：桑波田雅士、長篠保健学科長、曾根医学部長、中屋栄養学科長、高橋章（敬称略）



医学部優秀学生賞  
 前列左から：福永直人、廣瀬政雄医学部後援会長、Afework kassu Gizaw  
 後列左から：石村選考委員会委員長、坂東美佳、藤野修司、松本大資、曾根医学部長（敬称略）

医学部行事予定

4月6日(水)	入学式、医学部新入生共通オリエンテーション (13:30～長井記念ホール)	10日(月)	医学科、栄養学科2年次オリエンテーション (13:30～)
	医学部授業開始	11日(火)	新入生授業開始
7日(休)	新入生合宿研修（於：牟岐少年自然の家）	12日(水)	学生定期健康診断（14日まで） 医学部2年生以上（蔵本地区）
	8日まで （7～8日医学科・栄養学科、8～9日保健学科）	5月11日(木)	学生定期健康診断 医学部1年生（常三島地区）
10日(月)	医学部学科別新入生オリエンテーション (9:00～)	15日(月)	
		17日(水)	

## 蔵本キャンパスのご案内

蔵本キャンパス内を歩いて、  
見てください！

## ■各種事務手続き

- ・医学科・栄養学科学生は、基礎B棟2階：学務課へ
- ・保健学科学生は、保健学科棟1階：学務課へ

## ■講義室

- ・基礎学棟、池の西隣：基礎第一講義室1階  
// 基礎第二講義室2階
- ・共通講義棟（鉄骨2階建て）
- ・青藍講義棟2階
- ・臨床講義棟 臨床第一講義室：1階  
// 臨床第二講義室：2階

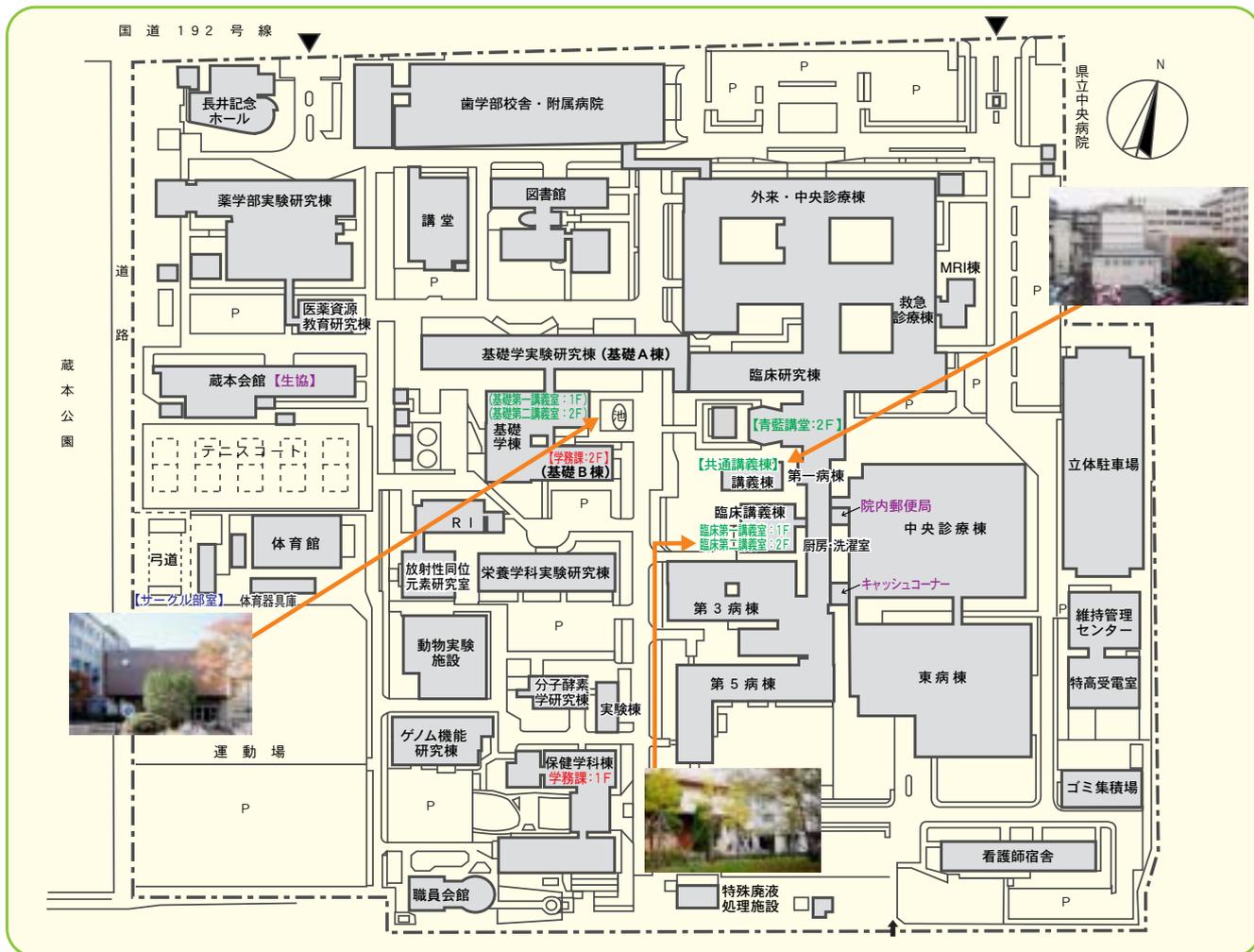
\*上記以外に栄養学科棟・保健学科棟にも各講義室があります。

## ■部活動について

4月当初は、主将、学生責任者等が決定していないクラブがあるので、問合先を知りたい学生は、部長（教員）、サークル部室を尋ねるか、学務課（学生指導担当：633-7030）へ連絡してください。

## ■その他

- ・蔵本会館には、学生食堂、生協等があります。
- ・第三病棟の廊下反対側には、キャッシュコーナー（阿波、徳島、四国銀行等）また、大学病院内郵便局、売店、タリーズコーヒーがあります。



## 編集後記



医学科研究実習棟の第1期改修工事が3月末で完了しました。今回の工事で医学科のほとんどの実習室が新装になります。1階の解剖実習室、2階の生理系実習室、3階の生化学系実習室です。第2期工事も4月より始まります。さらに第3期工事（未定）が終了しますと、講義室、チュートリアル室、パソコン室、組織・病理学実習室等の講義室と実習室がすべて新装になります。今年入学した学生さんが卒業する頃には、建物ばかりでなく、学生・教職員のアメニティー環境も格段によくなっていると思います。卒業後も徳島大学大学院に進学されて徳島大学のさらなる発展に貢献されること、又社会に出て各分野でプロフェッショナルとして活躍されることを願っています。（福井義浩）

発行 徳島大学医学部 編集 医学部広報委員会  
 広報委員 福井義浩、金山博臣、大下修造、太田房雄、齋藤 憲、森口博基、明渡志郎

本誌へのご意見・ご要望は、(第1 総務係:木村)E-mail:isysoumu1k@jim.tokushima-u.ac.jp まで  
 お願いします。なお、写真は執筆者各位の提供により掲載しています。

Tel:088-633-9118 Fax:088-633-9028

URL <http://www.hosp.med.tokushima-u.ac.jp/university/servlet/index>